

平成31年3月08日
リーダー 八田 崇史

2月度活動報告

平成31年2月23日(土)(第250回目)

13:30~16:30

参加者11名

◆1時間目 新年度(2019年)の年間計画 1:30~3:40 130分

◆年間の日程計画

下案を検討の結果、11月と3月が三連休となるが、原則の第四土曜日にする事になった。但し12月は下案通り第二週にする。尚開閉当番は名簿順で決定した。下記の通り

4月27日(土)	福井 則夫	10月26日(土)	田中 克彦
5月25日(土)	長谷川 直	11月23日(土)	塚本 俊一
6月22日(土)	菌田 憲章	12月14日(土)	市川 勲
7月27日(土)	中原 邦和	1月25日(土)	中田 利亮
8月24日(土)	増山 和則	2月22日(土)	八田 崇史
9月28日(土)	武田 和行	3月28日(土)	市島 隆也

◆活動時間

午後1時30分~4時00分 までの2時間半とする。

従来は4時30分までの3時間としていたが、30分短縮することになった。

◆会費

年間経費 プロジェクト使用料+資料代金+保険料と繰越金から計算した結果、新年度の会費を2,000円に決定した。

◆新年度のテーマ

新年度の取り組む年間テーマのアンケートを実施し、7人の回答がありそれらを参考にしてテーマ絞り込みをした結果、次のように決めた。

1. 日経パソコン お答えしますQ&A 10回講座

4月 Outlook でメール画像を表示	10月 Q&A は休講。
5月 Windows10 で「PIN」を削除	11月 「JavaScript」ってどんなもの?
6月 書類を簡単にデジタル化	12月 Windows のテーマを作りたい
7月 うっかり消したデジカメ画像復元	1月 思い出の写真をビデオに
8月 「Google アシスタント」って?	3月 Windows のアクティビティ履歴って
9月 Windows 画面をキャプチャーする	
10月は別個の「新しいOfficeの買い方」をする。	2月はQ&Aはしない

2. Windows10の裏技活用 6回講座

日経PC21 2019.3月号特別付録「Windows10裏技辞典」の中から、抜粋して取り上げることにした。

第1章 時短の裏技	21項目	第5章 セキュリティの裏技	10項目
第2章 カスタマイズの裏技	18項目	第6章 高速化・最適化の裏技	9項目
第3章 便利すぎる裏技	13項目	第7章 スマホ連携の裏技	5項目
第4章 データ管理の裏技	9項目	番外 便利なショートカットキー	59項目

2か月ごとの6回から7回ぐらい各章順に実施し、実施月は割り当て章の2~3項目に集約して取り上げる。

3. スマートフォンの使いこなし6回講座
 スマートフォンに今一つ理解と使いこなしが出来てないので、スマホ講座をする事にした。
 資料を使用して6回位する。
 スマホのOSはアンドロイド系（グーグル仕様）とIOS系（アップル仕様）があるので、
 両方とも資料を使って進める。
 具体的項目は年度計画の時に立案する。
4. パソコン全般として、トラブル事例報告（当事者が発表）や質問事項とパソコン情報紹介も
 取り上げるようになった。

◆2時間目 Windows10 を使い易くする 3回講座の3回目 3：40～4：30 50分
 資料 日経PC-21 2018.7月号 p20～p23 p24～p27

Window10 を初期画面のまま立ち上げると、一度も使わない（おそらくこれからも使わない）
 アプリタイルがこれでもか！と並んでいる。
 このスタートメニューのタイルを何とか整理して、「すっきり」使い易くする。

◆スタートメニューの整理

1. まず使わない不要なタイルは、タイルごとに右クリックして「ピン留めを外す」を選んで、画面から消す。
2. ピン留めでなく「タイルフォルダー」でまとめる方法もある。
 これは最新版の Windows10 に搭載されている方法で、タイルをドラッグして重ねると、少し膨らんだ状態でタイルを重ねられる整理方法でのタイルフォルダーが出来る。
 出来ない機種はドラッグしても重ねは出来ない。
3. 次によく使うものをスタートメニューのタイルに登録（ピン留めするという）する。
 コントロールパネルは絶対にピン留めして画面に出しておこう。
 「Windows10 では隠れており判り難い。以前の様にスタートボタンを右クリックで出ない」
 ① スタートメニュー左側のスライドバーで、「Windows システムツール」をクリックする。
 ② ドロップメニューの中の「コントロールパネル」を右クリックして「スタートにピン留めする」をクリックする。
 以上でコントロールパネルが画面にタイル表示された。
4. エクスプローラをクリックして表示すると、各種のフォルダーが表示されるので、よく使用するフォルダーも「ピン留め」が出来るのでしておこう。
5. タイルの大きさを調整しよう。タイルの大きさの調整は2種類ある。
 （大・横長・中・小）の4種類と（中・小）の2種類しかないタイルがある。どのタイルなのかの判別は出来ない。右クリックしてサイズを見るまで分からない。）
6. タイルの追加・削除・フォルダー化・サイズ変更が終了したら、用途・重要度・使用頻度等を基準にしてグループ化で、タイルを移動させ他のグループとは間隔をあけて並び替える。
 6項目の「スタートメニュー」を整理すれば次は「タスクバー」をする。

◆シンプルかつ機能的なタスクバーに大変身

タスクバーはアプリの特等席で、翌使うアプリを並べよう。

7. Windows の画面でタイルを右クリックして、ドロップメニューの中の「その他」をクリックし、「タスクバーにピン留めする」をクリックするとタスクバーに表示が出る。

タスクに表示したいアプリはこの方法で表示をしておくと、アイコンが画面で見えなくても簡単に開くことが出来る。
タスクのアイコンをクリックしても開くが、タスクトレイに表示したアプリは、「数字キー」が自動で割り当てられている。

タスクトレイ内の表示



スタート・検索入力・タスクビュー は固定されていて、数字キーの割り当ては無い。
数字キーの割り当てはエクスプローラからで、タスクバーの右が「数字キー1」となる
「Windows キー」 + 「数字キー3」を押すと、インターネットが開く。
尚、大型クリエイターアップデートで1803以降では、タスクビューの表示形状が以下に変更されている。



時間切れのため、予定していた以下の資料の2点が出来なかった。

17年7月号のp28～p31 4ページ 18年3月号のp18～p23 6ページ
何かの機会に取り上げ実施したいと思っている。

—以上—